

## 海を照らす灯台のなかまたち (12)

～櫛生港西一文字防波堤北灯台～

(くしゅうこうにしいちもんじぼうはていきたとうだい)

宇和海側から伊予灘へ移動、八幡  
浜市磯崎から国道 378 号線を大洲市  
長浜へ向かうと、長浜町出梅を過ぎ、  
長浜町櫛生にやってきた。



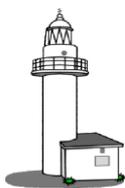
櫛生で忘れてならないのは 6 月第 2 日曜日に行われる櫛生しょうぶ園のしょうぶ祭りで賑わいます。

また、近くには、4 月から 5 月にかけて須沢の「日本えびね園」の大えびね展も見逃せない。

色とりどりの数多くの「えびね」が見事に花を咲かせ、それは圧巻です。是非見て欲しいものです。

「櫛生港西一文字防波堤北灯台」と、とても長い名称の灯台が見えています。

伊予灘側の灯台は、松山海上保安部の管轄となっています。



【櫛生港周辺図】



○櫛生港西一文字防波堤北灯台要項

所在地      愛媛県大洲市長浜町櫛生

塗色・構造 赤色、塔形

灯 質 連成不動単閃赤光 毎4秒1閃光

光達距離 3.5海里（約6.5km）

高 さ 地上から構造物の頂部まで 9.2m

平均水面上から灯火まで 15.0m

地上から灯火まで 9.1m

点灯年月日 昭和47年10月27日

★「大八車」No.226（令和2年11月10日発行）掲載分

○櫛生港西一文字防波堤北灯台（LED灯器へ交換する前）

